

平成29年度ストレスチェックの実施状況について（中間報告）

1 実施期間 平成29年9月4日～9月17日

2 対象者及び受検者数

対象者 6,369人（男3,539人 女2,830人）
 受検者 5,944人（男3,316人 女2,628人）
 受検率 93.3%（28年度 70.6%）

3 高ストレス者について

高ストレス者 426人（受検者の7.2%）

① 高ストレス者の性別と割合

男性職員 278人／3,316人 8.4%
 女性職員 148人／2,628人 5.6%

② 高ストレス者の校種別人数と割合

高等学校 334人／4,243人 7.9%
 特別支援学校 85人／1,797人 4.7%
 教委・機関 7人／329人 2.1%

4 健康リスクについて

性別	人数	量的負担	裁量度	上司の支援	同僚の支援	健康リスク		
						量—裁量	職場支援	総合
全国	—	8.7	7.9	7.5	8.1	100	100	100
公立学校共済組合	—	9.0	8.0	8.1	8.8	101	82	83
県教委	5944	8.4	8.2	8.4	8.8	95	86	81

※ 量的負担は値が低いほど良い。裁量度・上司・同僚の支援の項目は値が高いほど良い。

健康リスクは値が低いほど良い。

【参考】

ストレスチェックの目的

- 1 職員自らのストレスの状況について気付きを促し、一次予防を図る
- 2 高ストレス者に対する医師による面接指導により、ストレスの低減を図る
- 3 結果を集団ごとに集計・分析し、職場におけるストレス要因を評価し、職場環境の改善につなげることで、ストレスの要因そのものの低減を図る